

情報漏えいを防ぐために

- 使用するPCにはウイルス対策ソフトをインストールしましょう。
- システムやアプリは常にアップデートし、最新の状態に保ちましょう。
- 外部に漏れると困るようなデータを安易に保存しないようにしましょう。
- 他人にIDやパスワードを教えないようにしましょう。
- 他人に推測されないパスワードを設定しましょう。
- SNS等に投稿する場合は、投稿する前に内容が適切であるか確認しましょう。
- 心当たりのあるメールアドレスからのメッセージであっても、なりすましの可能性があるため、記載されているURLや添付ファイルを不用意に開かないようにしましょう。

【日本大学情報管理宣言】

日本大学は、教育理念を実現し、社会的責任を全うし、
本学の誇りを守るため、次の三つを宣言します。

日本大学は、業務・教学情報の外部持ち出しを許しません

日本大学は、情報を大学の重要な財産と考え、厳格に管理します

日本大学は、構成員に対し情報管理教育を徹底します

日本大学の構成員は、自らが関わる情報が、大学の誇りと構成員・校友の尊厳に関わるものであることを常に自覚し、良識を持って情報に接することを誓います。



万が一、情報漏えい・紛失等が発生した場合や情報流出に気付いた場合は、速やかに担当の教職員に報告してください。

連絡窓口 総務部法務課 03-5275-8363

大切な情報、

しっかり管理していますか？



あなたの何気ない行動が 深刻な事態に…



私たちの周りには多くの情報が溢れています。

あなたの何気ない行動が思わぬ情報漏えいを引き起こし、

あなただけでなく周りの人も巻き込むような深刻な事態につながることもあります。

情報漏えいの危険は、身近に潜んでいることを自覚しましょう。

安易な個人情報の入力

緊急性を装ったり不安をあおるメッセージは、なりすましによるものかも知れません。不用意にURLを開いたり、誘導されたサイトで安易にアカウント情報やクレジットカード番号を入力しないようにしましょう。



SNSへの投稿

SNSへの投稿は、その特性をよく理解していないと、自分や友人の情報が全世界に拡散する可能性があります。ひとたび拡散すると止めることができません。投稿する場合には、内容・公開範囲に十分注意しましょう。



不十分なセキュリティ対策

他人に推測されやすいIDやパスワードを設定すると、不正にログインされやすくなるのでやめましょう。また、友人等と安易にID・パスワードの貸し借りをすることもやめましょう。



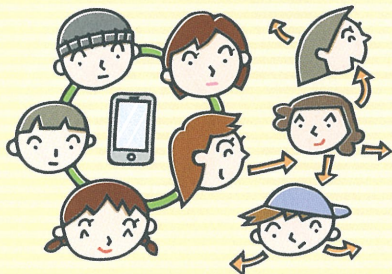
不正使用・不正コピー

不正にアップロードされた音楽や映画等をコピー、ダウンロード、インストールすることは違法です。絶対に止めましょう。



グループトークの利用

グループトークでの連絡は、グループ全員が情報を共有することができ便利ですが、情報が拡散する可能性があります。取扱いには注意しましょう。



公共の場所でのPC使用

カフェ等の公共の場所でPCを開いて作業する場合は、重要な情報を第三者に盗み見される可能性がありますので、注意しましょう。



置きっ放し

PC、スマートフォン、書類等を置きっ放しにすると盗難に遭い、大切なデータが流出する可能性があります。管理には十分注意しましょう。



この他、公共の場所や飲食店で使用できる無料のWi-Fiの使用にも注意が必要です。通信が暗号化されているかを確認することはもちろんのこと、暗号化されていたとしても安全であるとは限りません。また、無料のWi-Fiに接続している間は、パスワードなどの重要な情報を入力しないように注意しましょう。

